

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス88		
○保護者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2026年3月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 10名
○従業者評価実施期間	2025年4月1日		～ 2026年3月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・お子様が通所を楽しみ、保護者様が安心感を感じられる支援となっている。	・送迎時、保護者様に様子を話すなどしっかり共有がされている。 ・職員同士で情報が共有できている。 ・保護者様との良好な関係を築くために、日常的に話しやすい環境づくりをしている。	・今後も保護者様へお子様の情報共有の頻度を高め、全職員が対応ができるようにしていく。
2	・お子様の個別支援計画に基づき、プログラムがしっかりと考えられている。	・日頃、お子様に寄り添ったプログラムを検討している。 ・職員同士、お子様の共有を行い計画についてしっかりと考えている。	・少しずつ挑戦できるプログラムを付加していく。 ・会議や終礼でお子様の特性を共有し、情報更新を行っていく。
3	・お子様を受け入れる環境が整っている。	・朝礼や終礼等でお子様の目線になって物事をとらえている。 ・職員で意見を出し合っている。	・お子様が何事にも1人でできるよう支援をおこなっていく。 ・玩具の貸与やルール等が分かりやすいように、室内の工夫をおこなっていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保育園や他事業所などの連携・交流が取れていない。	・企画案が検討できていない。 ・企画を計画する時間が作れていない。 ・他事業所の行事にあまり参加できていない。	・企画案を出すための時間を設ける。 ・施設から他事業所や保育園等への声掛けをおこない、交流の機会を作っていく。 ・進んで外部の行事に参加していく。
2	・保護者様・ご家族様に対する研修会や情報共有が行き届いていない。	・要望を把握できていない。 ・周知の仕組みづくりが固定化されていない。	・アンケートを取り、希望内容や要望を把握する。 ・研修会やペアレント・トレーニングのご案内用紙を配布して案内を行っていく。 ・研修会や情報共有の仕組みを作っていく。
3	・ご兄弟への支援ができていない。 ・現在、保護者様同士の交流がない。	・感染症等の観点から実施ができていない。 ・保護者様が交流会を希望しているかニーズ把握ができていない。	・保護者様からご要望をいただいたら、検討し実施していく。 ・半年に1回程度、年間行事に保護者様やご兄弟参加のイベントを加えていく。